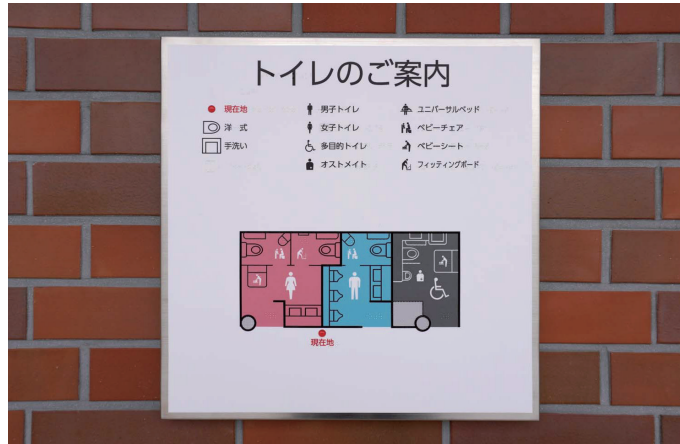


日本万国博覧会記念公園（中央口ゲートトイレ）



ゲート外 トイレ入口

「自然文化園」中央口には、ゲート内外にそれぞれトイレを設置している。これは、ゲート外にあるトイレ入口の外観。



ゲート外 触知案内図

目の不自由な方のために触知図を掲示し、トイレ内部の設備がわかるようにしている。

ゲート外 女性トイレ
大便器ブース

大便器は、清掃性や節水性に優れたパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。このブースでは、着替えや荷物配慮として、フィッティングボードを設置している。

ゲート外 大便器ブース
(男女共通仕様)

お子様連れに配慮して、ベビーチェアを設置したブース。すべての大便器に、瞬間式で連続使用可能なウォシュレットアプリコットPを採用している。

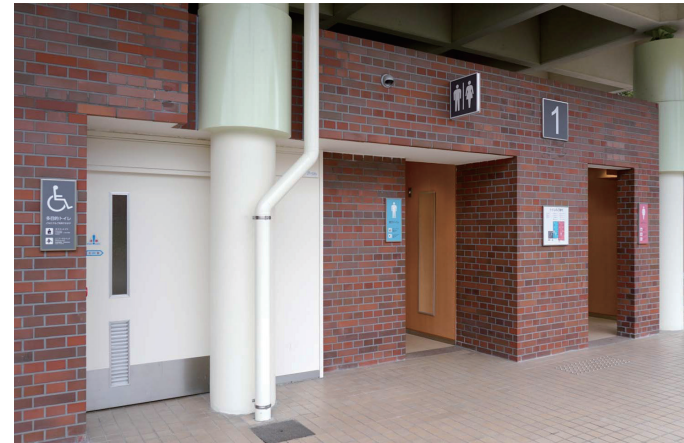
ゲート外
小便器・洗面コーナー

小便器は、清掃性の高い壁掛自動洗浄小便器を採用。洗面器は、2段のカウンターで荷物の置き場所に配慮した、ツインデッキカウンター（ボウル一体タイプ）を設置している。



ゲート外 多目的トイレ

車いす使用者やオストメイトに配慮した多目的トイレ。さらに、お子様連れに配慮し、ベビーシートを設置している。



ゲート内 トイレ入口

「自然文化園」中央口ゲート内にあるトイレ。

ゲート内 洗面コーナー
(男女共通仕様)

緑豊かな園内の環境に合わせ木調を生かした、明るいトイレ空間。水栓は、非接触で水の出し止めができる、自動水栓を採用している。

ゲート内 男性トイレ
小便器コーナー

清掃性の高い壁掛自動洗浄小便器。荷物配慮として、小便器の間にフックを設けている。

ゲート内 大便器ブース
(男女共通仕様)

ウォシュレットのリモコンは、自己発電式で電池交換が不要なエコリモコンを採用。お子様連れに配慮し、ベビーチェアを設置したブースも用意されている。

ゲート内 大便器ブース
(男女共通仕様)

着替えや荷物配慮として、フィッティングボードを設置したブースも設置。さらに、立ち座り時の安定性確保や姿勢保持に配慮し、大便器ブースにはL型手すりを設置している。



ゲート内 多目的トイレ

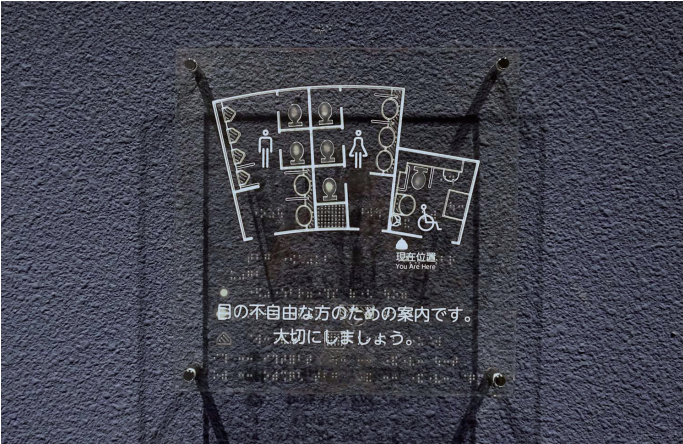
車いす使用者に配慮した多機能トイレ。オストメイトへの簡易的な配慮として、パウチしびん洗浄水栓付背もたれを設置している。

日本万国博覧会記念公園（太陽の塔内トイレ）



トイレ入口

万博記念公園のシンボルである、太陽の塔のエントランス横にあるトイレ。



触知図

目の不自由な方のために触知図を掲示し、トイレ内部の設備がわかるようにしている。



多目的トイレ

車いす使用者やオストメイトに配慮した多機能トイレ。さらに、お子様連れに配慮し、ベビーチェアやベビーシートを設置している。



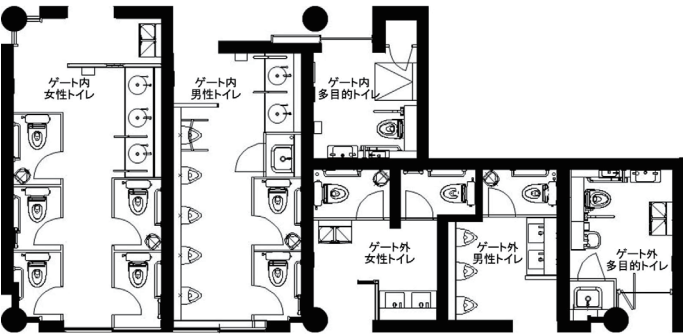
女性トイレ 洗面コーナー

赤をアクセントカラーとした印象的な雰囲気的女性トイレ。洗面コーナーの水栓は、非接触で衛生的な自動水栓を採用している。



大便器ブース（男女共通仕様）

立ち座り時の安定性確保や姿勢保持に配慮し、一部の大便器ブースにL型手すりを設置している。



中央口ゲート内・外トイレ 図面

中央口ゲートには、ゲートの内外にトイレを設置。出入口横に、それぞれ男女トイレと多機能トイレを配置している。



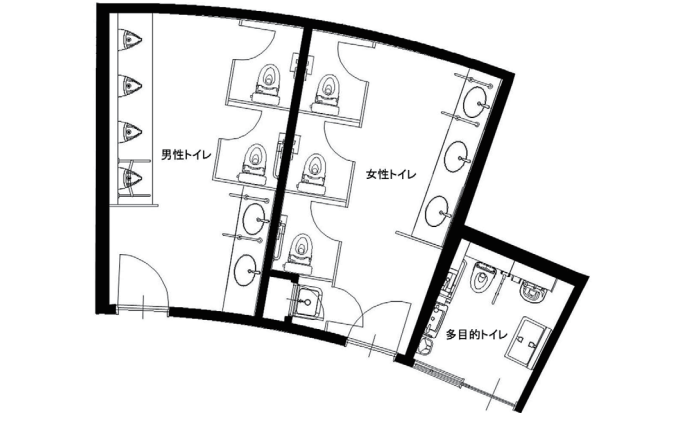
男性トイレ 洗面コーナー

男性トイレは、青をアクセントカラーにした落ち着いた空間。洗面コーナーには、1ヶ所手すりを設置している。



男性トイレ 小便器コーナー

小便器は、清掃性と節水性に優れた壁掛自動洗浄小便器を採用している。



太陽の塔内トイレ 図面

多目的トイレには、車いす使用者やオストメイトに配慮した設備を配置。さらに、お子様連れ配慮として、ベビシートやベビーチェアを設けている。

水まわりの特長

改修の経緯

日本万国博覧会記念公園は、1970（昭和45）年に開催された日本万国博覧会（大阪万博）を記念し、その跡地に太陽の塔に象徴される多くの文化施設や各種スポーツ・レクリエーション施設などを森の豊かな緑と調和させ整備した文化公園。園内は、四季折々の植物を楽しめる「自然文化園」、日本の造園技術を披露する「日本庭園」、2010（平成22）年に同博覧会の記念館として設けられた「EXPO'70パビリオン」の3つのゾーンからなる。大阪のシンボルである万博記念公園は、国内はもとより海外からの利用者も多く、バリアフリー化の推進と多様な利用者の快適性に配慮することを目的に、園内のトイレ改修を実施した。

トイレの特長

大便器は、清掃性と節水性に優れたパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用。さらにすべての大便器に、湯切れなしで連続使用可能な瞬間式のウォシュレットアプリコットPを設置している。お子様連れ配慮として、一部のブースにはベビーチェアや荷物配慮や着替え行為に配慮したフィッティングボードを設置。多目的トイレは、コンパクトな空間を有効活用できるコンパクト多機能トイレパックを採用。ここでは、オストメイトに配慮した汚物流しやお子様連れに配慮し、ベビーチェア・ベビーシートを設けている。バリアフリー化の推進や全洋式化、ウォシュレットの設置などで、多様な来園者が快適に利用できるトイレ空間を実現している。

建築概要

名称	日本万国博覧会記念公園
所在地	大阪府吹田市千里万博公園1-1
施主	大阪府日本万国博覧会記念公園事務所
設計	円坐設計（中央口ゲートトイレ） 株式会社昭和設計（太陽の塔内トイレ）
施工	北成建設株式会社（中央口ゲートトイレ） 株式会社大林組（太陽の塔内トイレ）
竣工年月	（改修）2020年2月（中央口ゲートトイレ）
敷地面積	1,274.822㎡
建築面積	514.56㎡（中央口ゲートトイレ） 1,031.76㎡（太陽の塔内トイレ）
延床面積	310.4㎡（中央口ゲートトイレ） 1,858.77㎡（太陽の塔内トイレ）
構造・階数	鉄筋コンクリート造（中央口ゲートトイレ） 鉄骨鉄筋コンクリート造（太陽の塔内トイレ）・ 地上1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS497B
ウォシュレットアプリコットP（温風乾燥付きエコリモコン）:TCF5840
自動洗浄小便器:UFS900
ツインデッキカウンター（ボウル一体タイプ）:MKWD
洗面器:L530、L548
台付自動水栓:TENA12A、TENA41
水石けん入れ:TLK05202J
ベビーチェア:YKA16R
ベビーシート:YKA25R
フィッティングボード:YKA41
コンパクト多機能トイレパック:UADA
フック:YKH20R
パブリック用手すり:T114CL、T112CP5S